



笑顔いっぱい 夢いっぱい

郡山市立安積第三小学校
学校だより No.13
令和7年 5月16日
文責:校長 酒井 健

◇安積第三小学校のスタッフ紹介 Part 1

学校には、たくさんのスタッフの皆さんが勤務しています。そのおかげで、子どもたちや私たち職員が気持ちよく、そして安全に生活をする事ができています。普段、子どもたちの目には入らないスタッフの方々もいます。子どもたちには、見えないところで自分たちのために一生懸命に働いていただいているということを知ってほしい、そして、感謝の気持ちをもってほしいと思います。今回は、そのようなスタッフの方々の中で「SSS」と「学校司書」の仕事をしているの方々をご紹介しますね。

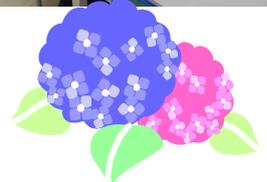
SSS(スクール・サポート・スタッフ) 立石 さん

学校からのお便りの印刷、配布物の仕分け、学年の学習プリント印刷など、様々なお仕事をきめ細かくされています。印刷室にいらっしゃることが多いので、廊下を通ったときに、あいさつをしてくださいね。



学校司書 深谷 さん

子どもたちが「読書、大好き」になるよう、図書館の環境整備、本の貸し出し、図書館だよりの発行など、本に関わるたくさんのお仕事をされています。深谷さんは、安積三小が、月・火・木の週3回の勤務となっています。



※ 次回は、特別支援補助員の先生方、AET(英語指導助手)、用務員さんをご紹介します。

【校長のひとりごと】

12年ほど前の話ではありますが、書店で思わず買ってしまった本があります。当時、中学生だった息子へのプレゼントです。タイトルは『中学生の成績が上がる！勉強のルール 最強のポイント65』。もし、自分がプレゼントされたら、決して嬉しくない本であることは確かです。その中に書いてあったのが、「準備編ポイント26」です。項目だけ、載せてみますね。

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1 勉強机でやる気モードにチェンジ！ | 14 T O D O リストを作る |
| 2 「あとでやる」を「すぐやる」にチェンジ！ | 15 予備日を用意する |
| 3 机の上に用意するものはコレ！ | 16 計画を立てただけで満足しない |
| 4 5分前ルールを徹底しよう！ | 17 計画は変わるものだと割り切ろう |
| 5 「時間がない」なら「時間を作る」 | 18 ノートの使い方 |
| 6 「時間を増やす」より「スピードアップ」 | 19 間違いノートの使い方 |
| 7 時間の感覚に敏感になろう！ | 20 できる人のノート選び |
| 8 ながら勉強はきっぱりやめる | 21 プリントはこう整理する |
| 9 目標となる人を見つけてマネしてみる | 22 鉛筆にもこだわりをもとう |
| 10 なぜ計画が必要か | 23 予習型科目、復習型科目 |
| 11 一日の計画の立て方 | 24 日々の勉強の仕方を決めておく |
| 12 睡眠時間は絶対削らない | 25 自分のルールは自分で決める |
| 13 遊びの時間も確保する | 26 人に教えられるくらいのレベルを目指す |



これだけでは、なかなか伝わりにくいと思いますが、一つ一つじっくりと読んでいくと、なるほど！！と感じることもありました。今、目の前の安積第三小学校の子どもたちも、数ヶ月後、数年後には中学生となります。中学校に進学した時に、学習や学校生活の環境の変化に対応していくことができる子ども、自分自身に負けないという自己管理ができる子ども、自分の夢に向かっていくことができる子どもになってほしいと願っています。

子どもたちの体のどこかに「やる気スイッチ」は必ずあります。しかし、このスイッチは自分自身でONにしなければ意味がありません。子どもたちの「やる気スイッチ」の場所を確認するところまでは、学校とご家庭とで・・・最後にスイッチを入れるのは・・・子どもたち本人です。

ちなみに、息子へプレゼントしたこの本ですが、1週間後は茶の間に、2週間後はテレビの上に、3週間後は、私の部屋の机の上に・・・おい、おい、おい！・・・ま、そんなものなんですかね！

